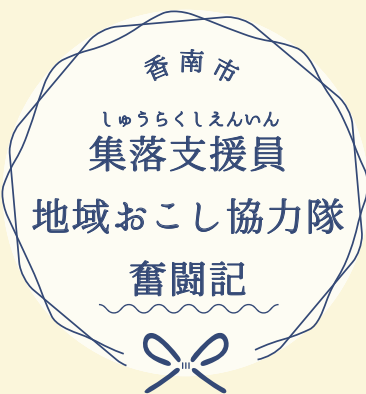




■地域支援課 ☎57-8503

集落支援員（地域づくり支援担当）

こうみょういん しゅういち
光明院 修一



集落支援員（西川地区集落活動センター担当）

たに あかり
谷 朱理



西川地区の集落支援員に着任して2年が経ちました。昨年は、10月に「アサギマダラマーキング大会」の開催や毎年12月の恒例イベントとなっている「デコレーションケーキ作り」などのイベントを開催してきました。今年の3月には「西川花祭り」を開催し、新しく園内イベントとしてスタンブラリーやクイズラリーなども行いました。

集落支援員

地域の実情に詳しい人材で、集落の状況把握、集落点検の実施、住民と住民、住民と市町村の間での話し合いの促進などを実施する人

この度、集落支援員として着任しました光明院です。

野市町のまちづくり支援（町内会・自治会・協議会づくり）を中心に地域の皆さまと関わらせていただくようになりましたのでよろしくお願いします。

地域の繋がりが薄らいでいる昨今、人間関係が煩わしい、会費が必要、回覧板が面倒、高齢化や空き家の増加による後継者不足など、地域によってさまざまな要因で町内会の存続が危ぶまれています。

しかし、悪いことだけではなく、ボランティア活動で顔を合わせているうちに親しくなり、個人的に交流が始まったり、いざというときには助け合えることもあります。回覧板が回ってくることで地域の情報が得やすいですし、広報誌から身近な活動や補助金などの情報も得られます。子育て世帯や高齢者世帯は不審者情報なども、学校、保護者のネットワーク、町内会（自治会）から回って来ますので、入会していると早めに情報が得られます。

阪神・淡路大震災では、救助された人の8割が家族や地域の人に助けられたことが分かっています。普段から町内会を通じた交流があれば、お互いの顔や名前が分かるため、災害時にお互いが助け合える関係を作ることができます。今こそ人と人をつなげる町内会が必要だと思います。

皆さまのご協力をいただき町内会を中心に人と人をつなげる活動をしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

3年目に
なりました！



イベントの他にも、毎月第2日曜日には、集落活動センターのメンバーやボランティアの方々と草引き・草刈りや菜の花の種取り・種まきなど、西川花公園の整備作業を行いました。昨年の8月から今年の3月まで西川花祭りでの渋滞対策や園内でのイベントについてのワークショップを10回ほど行いました。イベントだけでなく作業などを通じて、集落活動センターのメンバーや、地域の方々と交流を深めることができたように思います。

イベントに来てくれた方に楽しんでいただけるように、そして西川地区の魅力を発信していけるように、これからも西川地区の皆さんと一緒に取り組んでいきます。今後ともよろしくお願いします。

香南市 こども家庭センター 開設

児童福祉法・母子保健法の改正により、市内すべての妊産婦や子育て家庭、子ども自身からの相談に一体的に応じるため、令和6年4月1日から「香南市こども家庭センター」を開設しました。

「香南市こども家庭センター」は、母子保健（健康対策課）と児童福祉（福祉事務所）のそれぞれの専門性を活かし、合わせた相談支援を行います。

虐待予防から子育ての悩みまで、
切れ目なく、漏れなく、寄り添います

次のような悩み、抱えていませんか

発達や養育などの子育ての悩み



イヤイヤ期の対応に困っている

手助けしてくれる人がいない

子どもの成長・発達が心配

など

子どもの人権・虐待に関する悩み

近所の子が虐待されている

子どもがいじめられている

イライラしてしまう

など



香南市こども家庭センターへご相談を

保健師・社会福祉士等の
専門職が一人ひとりの
ニーズに合わせて
サポートします



子育てなどの不安や疑問、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。具体的な対応には、次のようなものがあります。

◆関係機関との連携の推進、支援体制の構築

◆専門職からの助言やアドバイス

◆必要な制度やサービスの紹介

◆専門機関、社会資源の紹介

- 産前産後の育児や家事へのホームヘルプサービス（ヘルパー派遣）
- 育児疲れや出張時等の一時預かり（ショートステイ） など

香南市こども家庭センター
市役所本庁舎2階

相談直通ダイヤル（平日：8時30分～17時15分）

(0887)50-6562



窓口は本庁舎2階にあります。
「こども家庭センター」の
看板が目印です。